

統計資料 No. 580  
平成 28 年 10 月刊行

# 平成 23 年山形県産業連関表

平成 28 年 10 月

山形県企画振興部



## は し が き

本報告書は、平成 23 年の山形県産業連関表の推計結果をとりまとめたものです。

この産業連関表は、平成 23 年に県内で行われた財・サービスの産業間の取引ならびに各産業と最終需要部門との取引を一つの表にまとめたもので、県経済の構造分析や経済諸施策の効果測定などに活用できます。

本県における産業連関表は、昭和 30 年表を最初として、昭和 40 年以降概ね 5 年おきに作成され、今回の平成 23 年表で 11 回目となります。産業連関表の推計につきましては、基礎資料の制約などもあることから、皆様方の御指導、御助言をいただき、さらに精度を向上させて、使いやすい統計情報の提供に努めてまいります。

最後に、本表の作成にあたり、貴重な資料を提供していただいた各事業所の方々ならびに、御指導、御協力を賜りました総務省はじめ関係機関の皆様に、厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 10 月

山形県企画振興部長

高 橋 広 樹

# 目 次

利用される方へ

平成 23 年の主要年表

## 第 1 章 産業連関表の構造と見方

1 産業連関表の構造 .....	2
2 産業連関表の見方 .....	5

## 第 2 章 産業連関表からみた本県の経済構造

1 平成 23 年山形県産業連関表からみた財・サービスの流れ .....	8
2 県内生産額 .....	12
3 中間投入と粗付加価値 .....	15
4 総供給と移輸入 .....	20
5 総需要と移輸出 .....	21
6 需要構造 .....	22
7 県際構造 .....	26

## 第 3 章 産業連関表からみた本県経済の機能

1 生産波及の大きさ .....	36
2 影響力係数と感応度係数 .....	40
3 最終需要項目別の生産誘発額 .....	42
4 最終需要項目別の粗付加価値誘発額 .....	44
5 最終需要項目別の移輸入誘発額 .....	46

## 第 4 章 雇用表からみた本県の就業構造

1 雇用表とは .....	50
2 雇用表の見方 .....	50
3 就業構造 .....	54
4 最終需要項目別の就業者誘発数 .....	55
5 最終需要項目別の就業者誘発依存度 .....	56
6 最終需要項目別の就業者誘発係数 .....	57

## 第 5 章 計数表

各種係数の説明 .....	60
(13 部門)	
第 13- 1 表 生産者価格評価表 .....	62

第 13- 2 表	投入係數表.....	64
第 13- 3 表	逆行列係數表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ .....	66
第 13- 4 表	逆行列係數表 $(I - A)^{-1}$ .....	66
第 13- 5 表	最終需要項目別生産誘發額.....	68
第 13- 6 表	最終需要項目別生産誘發係數.....	68
第 13- 7 表	最終需要項目別生産誘發依存度 .....	68
第 13- 8 表	最終需要項目別粗付加価値誘發額.....	69
第 13- 9 表	最終需要項目別粗付加価値誘發係數.....	69
第 13-10 表	最終需要項目別粗付加価値誘發依存度 .....	69
第 13-11 表	最終需要項目別移輸入誘發額.....	70
第 13-12 表	最終需要項目別移輸入誘發係數 .....	70
第 13-13 表	最終需要項目別移輸入誘發依存度.....	70
第 13-14 表	移輸入係數・移輸入品投入係數・総合移輸入係數・総合粗付加価値係數.....	71
(39 部門)		
第 39- 1 表	生産者価格評価表 .....	72
第 39- 2 表	投入係數表 .....	79
第 39- 3 表	逆行列係數表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ .....	84
第 39- 4 表	逆行列係數表 $(I - A)^{-1}$ .....	89
第 39- 5 表	最終需要項目別生産誘發額.....	94
第 39- 6 表	最終需要項目別生産誘發係數.....	94
第 39- 7 表	最終需要項目別生産誘發依存度 .....	95
第 39- 8 表	最終需要項目別粗付加価値誘發額.....	96
第 39- 9 表	最終需要項目別粗付加価値誘發係數.....	96
第 39-10 表	最終需要項目別粗付加価値誘發依存度 .....	97
第 39-11 表	最終需要項目別移輸入誘發額.....	98
第 39-12 表	最終需要項目別移輸入誘發係數 .....	98
第 39-13 表	最終需要項目別移輸入誘發依存度.....	99
第 39-14 表	移輸入係數・移輸入品投入係數・総合移輸入係數・総合粗付加価値係數.....	100
(108 部門)		
第 108- 1 表	生産者価格評価表 .....	101
第 108- 2 表	投入係數表.....	113
第 108- 3 表	逆行列係數表 $[I - (I - \hat{M}) A]^{-1}$ .....	123
第 108- 4 表	逆行列係數表 $(I - A)^{-1}$ .....	133
第 108- 5 表	最終需要項目別生産誘發額.....	143
第 108- 6 表	最終需要項目別生産誘發係數.....	144
第 108- 7 表	最終需要項目別生産誘發依存度.....	145
第 108- 8 表	最終需要項目別粗付加価値誘發額.....	146

第 108- 9 表	最終需要項目別粗付加価値誘発係数.....	147
第 108-10 表	最終需要項目別粗付加価値誘発依存度 .....	148
第 108-11 表	最終需要項目別移輸入誘発額 .....	149
第 108-12 表	最終需要項目別移輸入誘発係数.....	150
第 108-13 表	最終需要項目別移輸入誘発依存度.....	151
第 108-14 表	移輸入係数・移輸入品投入係数・総合移輸入係数・総合粗付加価値係数.....	152

第 6 章	部門分類.....	154
-------	-----------	-----

<参考資料>

平成 23 年山形県産業連関表作成の概要.....	164
付 経済波及効果分析について .....	171
索引.....	173

## 利用される方へ

- 1 山形県産業連関表は、概ね5年ごとに作成しています。今回の平成23年表は、前回の平成17年表に次いで11回目となります。本表では、平成23年(暦年)1年間における山形県内での財・サービスの生産活動及び取引を対象としています。
- 2 時系列比較のために計上している前回表以前の計数は、平成23年表の部門分類に合わせて簡易に組み替えた名目値です。平成23年表は、全産業を対象として平成24年に初めて実施された「経済センサスー活動調査」のデータを重要な基礎資料として新たに用いるなど、利用したデータに変更が生じているほか、前回表と概念・定義、推計方法に変更があった部門も数多くあるため、過去の計数との比較には注意が必要です(データの制約上、概念などは完全には一致しません)。
- 3 山形県産業連関表の概念・定義・範囲などの基本的事項は、移出入などの県特有の概念を除き、総務省他共同編集の全国表に準じています。作成の概要については、164ページをご覧ください。  
(参考)「平成23年(2011年)産業連関表ー総合解説編ー(平成27年6月 総務省)」
- 4 四捨五入の関係で、各表における内訳の計と合計が一致しない場合があります。
- 5 本報告書に掲載されている計数表等は、インターネットでもご覧いただけます。  
山形県ホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/>  
(ホーム>目的でさがす「統計情報」)
- 6 当県で別途公表している「県民経済計算」とは、概念・定義、基礎資料、推計方法が異なっているため、計数は一致しません。
- 7 本報告書についての質問・照会等は、下記までご連絡ください。  
山形県企画振興部統計企画課 政策統計担当  
住 所 〒990-8570 山形市松波二丁目8-1  
電 話 023-630-2179、2180  
FAX 023-630-2185

## 平成23年の主要年表

※太字は山形県内の動き

年	月	事 項
平成23年	1月	<b>前年末から降り続く大雪を受け、5年ぶりに山形県豪雪対策連絡会議を設置</b>
	2月	2010年の中国のGDP、日本を抜いて世界第2位に ニュージーランドのクライストチャーチで地震、日本人も28人死亡 <b>酒田港と韓国・釜山港を結ぶ国際定期コンテナ航路が3年ぶりに週2便に増便</b>
	3月	グリーン家電エコポイント制度終了(H21.5/15～H23.3/31) <b>平成22年外国人旅行者県内受入数は前年比139.5%増の83,722人と過去最高</b> <b>3/11 午後2時46分頃、三陸沖を震源とするM9.0の巨大地震が発生 県内において震度5強を観測</b> <b>山形空港を東北地方と東京・大阪方面等を結ぶ交通拠点及び防災ヘリや自衛隊機等の救援活動拠点として利用 24時間の運用開始(3/12～4/7)</b> <b>県有施設において県外からの避難者受け入れを開始</b>
	4月	午後11時32分頃、宮城県沖を震源とするM7.4の地震(余震)が発生 県内において震度5弱を観測 <b>山形新幹線が32日ぶりに全線復旧(暫定ダイヤ)</b>
	5月	ゴールデンウィーク期間中に県内の主要観光地やイベントを訪れた観光客数を公表 約51万人で前年に比べ12万1千人減(前年比80.8%) <b>節電県民運動「山形方式節電」の社会実験を実施(5/25第1回、5/31第2回)</b>
	6月	<b>東日本大震災から4月末までの酒田港の利用状況を公表 入港した貨物船は137隻で前年同期に比べ55隻、67.1%の増</b> 高速道路の無料化実験、土日祝日上限1,000円の割引制度が終了 これに替わり、被災者の高速料金無料化がスタート 内閣府が東日本大震災における被害額の推計について公表 建築物やライフラインなど、ストックの被害額の総計は約16兆9,000億円 <b>酒田港と韓国・釜山港を結んでいる国際定期コンテナ航路について、中国の大連港、天津新港までの延伸が決定</b>
	7月	大口需要企業に15%電力削減を求める政府の電力使用制限令が発動 <b>県民に節電を呼びかけるエアコン対策一斉運動を実施</b> テレビのアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に完全移行(岩手、宮城、福島の前被災3県を除く) <b>天童市山口地内の留山川に建設を進めてきた「留山川ダム」が竣工</b>
	8月	S&P、史上初の米国債の格下げを実施(米連邦債務上限と財政再建を巡る与野党の議論の混迷、2011年予算管理法の成立) <b>東日本大震災に伴う避難者数が11日現在で10,890人となり1万人を超える 多くは福島県からの避難者(宮城794人、福島10,043人、その他53人)</b>
	9月	野田佳彦内閣が発足 タイで大規模な洪水が発生 日系企業約45社にも直接的な被害
	10月	<b>中国黒竜江省ハルビン市に開所した「山形県ハルビン事務所」の開所セレモニーを開催</b> 1ドル=75円32銭となり戦後最高値を更新
	11月	欧州の財政危機が深刻化、イタリアでベルルスコーニ首相が辞任 農林水産省が2011年産米の一等米比率を発表 県産「つや姫」は91.4%で、前年同時期の98.3%より低下
	12月	<b>「省エネ冬の県民運動」開始(12月～3月)</b> 欧州債務危機問題で、EU首脳は財政協定の創設や最大2,000億ユーロを拠出するなどについて合意

「2011やまがた県政の動き」(県秘書広報課)、「山形県勢要覧(平成24年刊)」などから作成